公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施		設	名	新潟市新津金屋運動広場
씥	理	者	名	************************************
担		当	課	秋葉区地域総務課
所	. :	在	地	新潟市秋葉区金屋260番地1
根	拠	法	令	スポーツ基本法
訍	置	条	例	新潟市体育施設条例
施	設	概		敷地面積 61,157.62㎡ 【野球場】

施 設 置 目 的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理·運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理 運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用を確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)個人情報の保護に関する法律、新潟市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。
- (9)本市施策の方向性に沿った自主事業の提案・実施に努めること。

令和6年度

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
		広報の充実	・ホームページ等による情報提供更新が月1回以上	Facebookページを開設し月1 ~2回以上の投稿を継続	В	
		基準利用者数の達成	・利用者数年間13,700人以上 (但し、天候に考慮し評価する)	14, 075人	В	
		各種サービス別満足度	・利用者満足度5段階中3以上が90%以上	全て95%以上	В	
市	民	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には7営業日以内に回答 ・苦情対応マニュアル整備	マニュアル整備済み 指定管理が対応分は対応後 一報を入れ、月例報告書で報 告	В	
		地域連携・社会貢献活動	•社会貢献活動(地域連携事業)年1回以上実施	秋葉区の団体と協力して少年 の健全育成を目的とした野球 大会の開催	А	地域との連携を密にした管理運営や事業を実施し、内容も充実していた。
		本市施策に合致したサービ ス提供	・本市施策に合致した自主事業(スポーツ教室等)を年間1件以上実施	元プロ野球選手を招いて5年 生対象の野球教室を実施	А	施設の特性を活かした事業を実施し、内容も充実していた。
		利用者一人当たりのコスト 削減額	・利用者1人当たりコストを全施設で879円以下	797円	В	
財	務	管理運営経費削減への取り 組み	・省エネ及び環境に配慮した取組の実施	マルチ作業員化による人件費の削減 自販機収入の維持管理費充 当など	В	
		市の歳入の増加	・施設使用料収入が年間1,202千円以上(但し、免除の 状況を考慮し評価する)	1, 095千円	С	芝補修で2カ月野球場の利用を停止した 影響もあり目標には達しなかった。
		事業計画・事業報告の適切	・事業報告が分かりやすく、かつ正確である ・事業報告の締切厳守	〆切までの報告提出	В	
		安全責任者の配置と安全確 保体制の確立	・危機管理マニュアルの職員周知 ・防災訓練年2回以上実施	マニュアル整備済み 随時施設研修実施 防災訓練年2回実施	В	
業	務	事件・事故発生時の対応の 適切さ	・利用者の安全確保のための対応が整理されているか (避難の誘導や蘇生対応等) ・警察や消防への連絡体制が整備されているか ・市の主管課への連絡体制が整備されているか ・事件・事故対応訓練や講習を年1回以上実施	危機管理マニュアルの整備 毎年、施設研修時にマニュア ルの再確認実施	В	
		自己管理システム	・事業報告書において、業務の自己点検と業務への反映 についての具体的記載	事故報告書式等整備済み	В	
		事故防止の取組	・補償を伴う事故発生件数〇件	事故発生件数O件	В	
		関係法令の遵守	・個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに関する研修1回以上	マニュアル整備済み 随時施設研修実施	В	
		業務基準書等に定める事項 の遵守	・その他業務仕様書等に定める事項の遵守	維持管理業務計画通り実施	В	
,	材	配置人員のスキルの習得度	・職員研修を年2回以上実施	社員合同研修·施設内研修複 数回実施	В	
		労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	法令の遵守 コンプライアンスに関わる資料 で自習	В	

【評価基準】

- A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B:要求水準(評価指標)が達成されている
- C:要求水準(評価指標)が達成されていない
- ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメ ント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

各種マニュアルを配備しOJTを随時実施し、施設員のスキル向上とマルチスタッフ化に努めた。

日程・エナルシとは間のというに関いている。 利用者からの意見やアンケートからの要望など対応可能な件は迅速な対応を図った 自主事業はプロのコーチを招いての教室や、秋葉区の連盟や協会と協力して大会等を継続して実施に努めた。 利用者人数は野球場芝補修で2カ月利用停止したが、地震で他施設が使えない影響が前年比113%と増加した。

今後は新たな生活様式の中でのスポーツの定着、利用しやすい施設づくりに努め利用者増加を図る。

所 管 課 に ょ る 総 合 評 価 所 見

現地調査日: 令和7年3月31日

場での場合は、予約7年3月3日 利用者数が当初目標を上回っており、地域との連携事業や施設の特性を活かした自主事業の実施など、積極的な運営が見られた。 また、職員研修も継続的に実施しており、利用者の要望への対応などからも、サービス向上に努める姿勢がうかがえる。 一方で、使用料収入が目標を下回ったことは今後の改善が求められる。

一方で、医内や収入が、日本で「日ンにここは、最かな日本のからできます。 運営全体として、良好な内容であったといえる。 今後も、歳入増加の安定化を図るとともに、引き続き地域に根ざした運営と、サービスの質の向上への取り組みに期待する。